|  |  |
| --- | --- |
| 提案者名（全提案者名を記載してください） |  |
| 担当者 | 所属（団体名） |  |
| 氏名 |  |
| 電話番号 |  | E-mail |  |
| 住所（通知送付先） | 〒　　　－ |
| 企画の名称 |  |
| 企画の種類 | [ ] ①各区市町村内での取組（単域） 　 [ ] ②広域a（都内複数区市町村の連携による取組）[ ] ③広域b（他道府県との連携による取組） |
| 地域資源の内容 | [ ] ①新たな地域資源の発掘　　　 　 　 [ ] ②既存事業の磨き上げ[ ] ③新たな地域資源の発掘と既存事業の磨き上げの組み合わせ |
| 企画のテーマ | [ ] ①地域における特産品の企画・開発　　　　　 [ ] ②旅行者誘致イベントの企画・実施[ ] ③着地型旅行商品の企画・造成　　　　　　　 [ ] ④その他（　　　　　　　　　　　　　　） |
| 上限増要件※企画の種類が(単域）の場合のみ記載 | [ ] ①外国人対応の取組 [ ] ②地域の子供達の誇り・愛着を深める取組[ ] ③プログラム事業未実施地域 [ ] ④インフラを活用したルート造成の取組[ ] ⑤新しい日常に対応し、旅行者の満足度の向上に資する取組 |
| 事業実施地域（区市町村名、場所） |  |

様式２

**令和４年度（2022年度）地域資源発掘型プログラム事業（第１回）**

**企画説明書**

**１．企画内容**

|  |
| --- |
| （1）企画の背景（課題）　※明確に課題を設定するとともに、課題解決に向けてプログラム事業が有効であると考える理由を記載してください。  |
|  |
| （2）活用する観光資源※「活用する観光資源の名称」・・・観光資源の概要 |
|  |
| （3）実証内容（概要・ターゲット層）※概要を記載。詳細な事業内容は、別紙として、企画説明書【詳細】（任意様式）に記載してください。※他の地域との比較優位性を意識して記載してください。※応募要件に記載のSDGsの取組内容について記載してください。 |
| 【概要】【ターゲット層】【他の地域と比較して優れている点】 |
| （4）成果目標 ※具体的な数字を用いながら、成果目標を記載してください。 |
| 【定性目標】【定量目標】 |

**●本事業による収入（販売の実施・スポンサー料等）は見込まれますか。（はい　　　いいえ）**

**「はい」の場合、その内容及び想定している金額を下記に記入ください。**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 収入の項目 | 金額 | 収入の概要 |
| 　 | 　￥ |  |
| 　 | 　￥ |  |
| 　 | 　￥ |  |
| 　 | 　￥ |  |

**●参考（過年度採択事業）**

**過去、本事業において貴団体が提案し(共同提案含む）、採択され、実施した事業があれば、申請時の事業名を記載してください。**

|  |  |
| --- | --- |
| 年度 | 事業名 |
| 　 | 　 |
| 　 | 　 |
| 　 | 　 |
| 　 | 　 |

**２．スケジュール**

|  |
| --- |
| スケジュール（事業開始以降の、準備、広報、実施時期等を記載） |
| ９月 | １０月 | １１月 | １２月 | １月 | ２月 | ３月 | 4月 | ５月 |
| 事業開始 |  |  |  |  |  |  |  |  |

**３．事業実施体制**

**※事業継続が見込める体制を構築してください。**

**※区市町村など、提案時には提案者に含まないが、協議会の構成団体となる場合は、その名称を記載してください。**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 団体名 | 団体事業内容（実績等） | 協議会内での役割 |
| 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 |

**●本体制の理由**

**本体制が事業実施及び次年度以降の事業継続において適切であると考える理由を記入してください。**

|  |
| --- |
|  |

●**指導を希望する専門家**

選定した企画案が、地域特性に応じた、より継続性の高い取り組みとなるよう、提案者の希望を踏まえ、専門家を派遣し、指導を行います。

財団の「東京都観光まちづくりアドバイザー人材バンク」から、指導を希望する専門家を選択し、記入してください。（3名を必須とします。これを参考に財団が1名を選定します。）

東京都観光まちづくりアドバイザー人材バンク:https://www.tokyo-adviser.jp/

なお選択に当たっては、下記の点にご留意ください。

1. 指導を担当する専門家が所属する団体は実施事業者の公募に参加できません。
2. 専門家は仕様書の作成等、具体的な事業スキームの策定段階から指導を行います。また協議会の出席など事業推進段階でも事業に関わります。

（記載例　①　（専門家氏名）　（所属団体名）　（希望する指導内容・理由等）

|  |
| --- |
| 1.
2.
3.
 |

**４．施設利用等許可状況**

**※事業で使用する、許可が必要な道路、河川、私有施設等の許可状況を記載してください。**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 施設等名称 | 許可申込先名称・電話番号 | 許可状況 | 備考欄 |
| 　 | 　 | [ ] [ ] [ ] [ ]  | 許可を得ている内諾を得ている調整中内諾を得ていない | 　 |
| 　 | 　 | [ ] [ ] [ ] [ ]  | 許可を得ている内諾を得ている調整中内諾を得ていない | 　 |
| 　 | 　 | [ ] [ ] [ ] [ ]  | 許可を得ている内諾を得ている調整中内諾を得ていない | 　 |

**※許可状況について、東京観光財団より施設所有者に照会する場合があります。**

●**その他、事業実施上の課題があれば記載してください（解決方法・解決の見通しも記載）。**

|  |
| --- |
|  |

●**確認事項**

|  |  |
| --- | --- |
| 確認事項 | 回答 |
| 企画案に知的財産が含まれていた場合、権利関係が調整済みで、東京観光財団に無償提供できることを確認しているか。 | 　[ ] はい　　[ ] いいえ　[ ] 含まれていない |
| 当事業について、国、東京都、その他行政により別途、補助金、支援金、委託費等が支給される予定は無いか。 | 　[ ] はい　[ ] いいえ(予定がある） |

**５．２年目、３年目以降の計画**

**プログラム事業（１年目）の検証実施後、着地型旅行商品の造成、地域特産品の開発又は旅行者誘致イベントをどのように継続的に実施（事業化）していく予定か、現時点での構想を記載してください。**

**【事業費について】**

**令和４年度（2022年度）地域資源発掘型プログラム事業（第１回）募集要領の「２年目、３年目の助成制度について」を確認の上、記載すること。**

**※事業化する上で、収益性について、現時点での具体的な計画を記載してください。**

**単位：千円**

|  |  |
| --- | --- |
| **２年目** | **３年目** |
| 内容 | ［実施内容］ | ［実施内容］ |
| ［スケジュール］ | ［スケジュール］ |
| ［収入等自己資金の集め方（収益性）］ | ［収入等自己資金の集め方（収益性）］ |
| 事業費 | 事業総額：　　　　　　　　　　 千　円【内訳】プログラム事業継続支援助成金 (1/2)：　　　　　　　千　円収入等自己資金(1/2)：　 　　　　千　円 | 事業総額：　　　 　　　千　円【内訳】プログラム事業継続支援助成金(1/3)：　　　　　　　　　千　円収入等自己資金(2/3)：　 　 千　円 |
| 自立に向けた財源確保の取組 |  |  |
| 販売チャネル（流通経路）の確立に向けた取組 |  |  |

●**プログラム事業終了後の事業展開について**

|  |
| --- |
| 事業計画（プログラム事業終了後の事業展開について記載してください。） |
|  |
|
|